

子どもの発達がみえると 保育がかわる・子どもがかわる ～ツールを活用した発達評価を学ぶ：入門編～



子ども
主体

エビデンス
を基に

入門編 8/9
発展編11/22

日時：2025年 **8月9日**（土）13:00～16:00

方法：現地参加とZoomのハイブリッド

場所：**筑波大学東京キャンパス** 122教室

東京都文京区大塚3丁目29-1 丸の内線 茗荷谷駅 徒歩3分

参加費：**無料**

申込：右記QRコード



子どもの発達を「見える化」し、支援に生かす研修会

- ・子どもの育ちをより深く理解するために、発達の評価と活用法を学んでみませんか？
- ・エビデンス（根拠）に基づく質の高い保育教育を実現する **本質を捉える「みる力」**
「考え、行動する力」が、ますます大切に。
- ・研修では現場の活用例を紹介し、ツールの使い方と考え方をわかりやすく解説します
- ・評価ツールを使って **「発達がみえる」** 感覚を一緒に体験しましょう
- ・実際に使っている先生と一緒に学ぶので、明日の保育に役立つスキルが身につきます
- ・科学的なエビデンス（根拠）に基づき、質の高い保育教育の実践力を高めましょう

● プログラム

- 13 :00 はじめに 安梅勅江（筑波大学）
発達評価の考え方 田中裕（パームこどもクリニック）
発達評価の使い方 田中笑子（武蔵野大学）
- 14 :00 保育における評価ツールの活用例※
青木雅矢（伊勢ヶ浜保育園） 大牧将志（けいわ星の子保育園）
城戸裕子（花鶴どろんここども園） 酒井初恵（小倉北ふれあい保育所）
- 15 :00 発達評価ツールを使ってみよう（ワークショップ） ※敬称略・五十音順
- 16 :00 終了

次回開催 **2025年11月22日（土）発展編 13-16時 東京**

主催：筑波大学 エンパワメント科学研究室 保育パワーアップ研究会

共催：武蔵野大学 田中研究室 お問い合わせ：warakott@gmail.com （田中笑子）

後援：生存科学研究所、日本保健福祉学会